

＜北の便りー1, 463ー＞2017. 12. 16版

3360地区チェンライ RC パスト会長便り

身も心も温まったに違いない 国際ロータリー東京中央分区IM講演後に、私は「識字向上奉仕」先・アカ族子供にと、貴重な募金を預かった。その奉仕金で子供146人に肉を食べさせる日「29(肉)の日」を設けること了解をIM実行委員会から頂いた。日頃肉を口にすることがなく、体格が貧粗な子供たちには吉報だ。「若竹」「メーコン」「センスック」3寮子供100人のために私は18キロの豚肉を準備した。さて子供たちに提供した料理は、北タイ地方で有名な肉料理「ムウ・カター」だ。鍋料理を囲む子供たちの瞳が輝いた。会話が弾んだ。どの子も笑顔が可愛い。北タイのこの時期は冬。朝夕は18℃に下がる。子供は着込む。だから子供たちにとって「ムウ・カター」の鍋料理は、身も心も温まったに違いない。その様子に見とれる私の心まで温まった。

